



土地区

青少年健全育成推進協議会



地域の「やってみたい」を、
子どもたちの健全育成につなげる



副会長兼事務局
砂越 慎平



.....
みんなで育てる。
.....
未来をつくる。
.....

現在の土地区青少協



4つの組織で、地域の子どもたちの健全育成に取り組んでいます



補導部

(少年補導員)

地域の安全・安心を守るため、パトロールや補導活動を行っています。



育成部

(青少年相談員)

子どもたちの健やかな成長を支えるため、各種事業の企画・運営を行っています。



子ども未来部

子どもや若者が未来に向けてチャレンジできる機会や、新しい取り組みを創出します。



事務局

組織の運営を支え、事業の調整や広報、会計などを行います。



それぞれの専門性を活かしながら、地域が一体となって子どもたちを育みます。



実は、5年前は全く違う状況でした



コロナ後の影響で活動が縮小し、**継続の危機**に直面していました。



コロナの影響

多くの活動が中止となり、
毎年「開催できるのか？」の
手探り状態。



活動の縮小

事業が減少し、地域や子どもたち
とのつながりが弱くなっていった。



PTAも人不足

PTAからの人の協力が難しくなり、
役員の確保も困難に。



事務局後継者なし

長年支えてくださった事務局の
後任が見つからず、運営が不安定に。



休止案の議論

「このままでは継続できないのでは？」
と、休止を検討するまでに。

子どもたちの笑顔を
守るために…

今、私たちにできることは
何だろう？



このままでは、土地区青少協がなくなってしまうかもしれない…

そこで、私たちは改革に取り組みました



足達会長と一緒に、事務局の仕組みを見直しました。

Before（見直し前）

負担が大きく、継続が難しい運営



事務局は3人体制

人に頼らないと回らない状況。



役員ごとの担当業務

依頼や確認が増え、事務局の工数も増大。



議事録の作成

時間がかかり、負担になっていた。



案内や連絡が複雑

準備や確認に多くの時間が必要。



「お願いする仕事」が多い

役員の負担も、事務局の負担も大きかった。



After（見直し後）

シンプルに、続けられる運営へ



事務局は1人体制へ

一人でも運営できる仕組みを構築。



役員ごとの担当業務を廃止

役員への依頼や確認を最小限に。



議事録の作成を廃止

必要な情報は簡潔に共有。



役員会の案内方法を見直し

シンプルで分かりやすく、準備も効率化。



「お願いする仕事」を減らす

事務局が責任を持って運営する形へ。



事務局が責任を持つことで、役員の負担も減り、活動に集中できる体制になりました。



一番変えたことは「人の集め方」です



私たちは「お願い」ではなく「一緒に実現」を大切にしています。

これまで



「青少協を
手伝ってください」

人を集めても、負担や義務になり、
長く続けることが難しかった。



これから



「それなら一緒に
実現しませんか？」

地域の想いを受け止め、青少協がバックアップし、
子どもたちの健全育成につなげます。



私たちの考え方



「やってみたい」を大切にすることで、地域の力が自然と集まり、活動が広がっていきます。



地域の「やってみたい」を、子どもたちの健全育成につなげています。

間野さんの想い

「もっと地域の
子どもたちに関わりたい」



キャリア講座

高校生向けのキャリア講座として
子どもたちの未来を応援しています。

お父さんたちの想い

「地域の子どもたちも
一緒に参加できたらいいよね」



親子フットサル

PTAのフットサルから発展し、
親子で楽しめる活動になりました。

姉崎さんの想い

「食育や農業体験を
やってみたい」



土っこ農園プロジェクト

農業体験を通して、食の大切さや
自然の恵みを学ぶ場をつくれます。



地域の「やってみたい」を、青少協がつなぎ、応援することで、
子どもたちの健全育成につながる活動が生まれています。

一人では難しくても、
みんなでなら実現できる！

人によって、サポートの仕方を変えています

一人ひとりの状況や強みを理解し、最適なサポートを行います。

自走型の方

自分で企画・運営できる力を持っている方



間野さんの場合

キャリアコンサルタントとして活躍され、企画・運営の力をお持ちです。



青少協のサポート

必要な部分を中心にバックアップ！



予算の支援

活動に必要な
予算を確保



広報の支援

チラシ・配信などで
広く周知



会場の確保

学校や地域施設の
調整・確保

やりたいことに集中できる環境をつくります

伴走型の方

地域事業が初めての方・一緒に考えたい方



姉崎さんの場合

地域事業は初めての経験。
私たちも一緒に企画から
サポートしています。



青少協のサポート

企画から運営まで、伴走します！



企画のサポート

アイデア出しから
一緒に考える



打ち合わせ

定期的に打合せし
方向性を共有



役割分担

得意なことを活かし
役割を分担



一緒に運営

当日の運営も
一緒に行う

一人では難しくても、仲間がいれば実現できます



それぞれの力を活かし合い、みんなで支え合いながら活動を進めています。



青少協だからできること

地域の「やってみたい」を、子どもの健やかな成長につなげる仕組みがあります。

地域の
「やってみたい」



青少協



予算

事業の実現を
資金面で支援



仲間

必要な人や団体をつなぎます



広報

地域へ広く伝え
参加を広げます



運営

企画から運営まで
しっかりサポート



子どもの健全育成

子どもたちの笑顔と未来のために



子ども未来会議の様子



地域の想いを実現するために予算を活用

自己負担での活動を、青少協事業として実施することで、活動を大きくすることができます。



必要な仲間をつなぐ

専門知識を持つ大人や団体と出会い、みんなで支え合います。



子どもの健全育成につながる形へアレンジ

地域の「やってみたい」を、子どもの成長につながる事業にブラッシュアップします。



青少協は、地域の「やってみたい」をカタチにし、子どもたちの未来につなぎます。



一つの事業を青少協だけで終わらせない

地域のさまざまな団体や人たちとつながり、協力し合うことで、
子どもの健全育成の輪を、地域全体に広げていきます。



みんなの力で、
 子どもたちの未来を支えています！



スポーツ団体との協働で、親子フットサルを開催！



キャリア講師と協力し、未来を考える講座を実施！



避難所運営委員会と連携し、防災体験を実施！



「子どもの健全育成」という目的に対して、
 協力を断られたことは**ほとんどありません。**



土地区は、**つながる力が強い地域**です。
 これからも、みんなで子どもたちを育てていきましょう。



地域には、すでに素晴らしい活動や、
「やってみたい」という想いを持った方がたくさんいます。

みんなで育てる、
土地区の未来。

子どもたちの笑顔のために、
地域の力をつなげていきましょう。

青少協は、地域の想いを



つかむ・受けとめる

地域の「やってみたい」想いに寄り添い、
子どもたちのためにできることを一緒に考えます。



つなぐ

必要な仲間や団体、専門家、学校や地域とつなぎ、
協力の輪を広げます。



支える

予算や広報、運営面をしっかりとサポートし、
安心して活動できる環境を整えます。



子どもの健全育成につなげる

地域の力を子どもたちの成長につなげ、
笑顔あふれる未来をつくれます。

それが、土地区青少年健全育成推進協議会です。

ご清聴ありがとうございました。

これからも、子どもたちと地域の未来のために、
どうぞよろしくお願いいたします。

